

休日の部活動の地域展開について

1 ガイドライン策定後の主な周知・広報活動（4～8 月）

- ・市民向け説明会の開催
 - はまクル認定クラブ 申請方法に関する説明会 4 回開催（延 204 人参加）
 - 運営費補助金制度に関する説明会 2 回開催（延 340 人参加）
 - 運営費補助金制度申請に関する個別相談会 5 回開催（延 49 クラブ参加）
- ・はまクル認定サポートライン開設
- ・はまクルポータルサイト開設
- ・自治会連合会教育福祉部会・理事会での説明
- ・区協議会地域分科会での説明 7 か所
- ・商工会議所、市内民間企業、大学等への説明
- ・クラブ関係者、保護者等からの個別相談
- ・広報媒体の活用（広報はままつ、教育長記者発表、民間企業デジタルサイネージ、ラジオ出演 等）

2 認定地域クラブの登録状況等 ※8 月 12 日現在

(1) はまクル認定クラブの申請状況

- ・申請数 318 クラブ（運動系 267 クラブ/文化系 51 クラブ）※内訳は次ページ参照

(2) はまクル指導者人材バンクの申請状況

- ・申請数 1,353 人（運動系 1,099 人/文化系 254 人）

3 はまクルポータルサイトの概要 ※8 月 12 日現在

(1) 掲載クラブ数 165 クラブ

(2) 主な機能

- ・クラブ情報の掲載、編集、検索
- ・入会申し込み、問い合わせの対応
- ・人材バンク登録済指導者への求人情報の掲載、スカウト通知の受信

(3) 今後のアップデート予定

- ・はまクル公認イベント制度
認定クラブでなくても、はまクルの趣旨に沿った期間限定の練習会や文化講座、単発イベント等の情報を掲載し、サイトからイベント参加の申し込みが可能
- ・応援企業制度
ポータルサイトを活用し、認定クラブを応援したい企業と支援を受けたいクラブをマッチングする仕組みについて調整中

4 今後の事業予定

(1)市スポーツ協会、市文化振興財団との連携事業

- ・登録指導者の質の向上を目的とした対面による指導者研修
- ・生徒のスポーツ、文化芸術活動の体験機会、成果発表の機会を創出

(2)大学と連携した生徒の体験機会創出及び指導者人材の育成

- ・令和 8 年度については、常葉大学と連携し、地域クラブ活動を支える大学生指導者を育成
- ・市内中学校を会場に複数の競技・種目の体験ができる機会を設定

5 今後のスケジュール

- ・8 月 30 日(日)をもって浜松市立中学校の休日の部活動は原則終了
- ・9 月 5 日(土)からはまクル認定クラブの活動開始

《参考》はまクル認定クラブの内訳 ※8 月 12 日現在

競技・種目別、主なもの(数字は認定クラブの合計)

①運動系

バレーボール 51、ソフトテニス 50、バスケットボール 44、軟式野球 29、サッカー 21、卓球 15、陸上競技 15、ソフトボール 13、剣道 11、その他 18※

※「その他」の内訳:ダンス、柔道、マルチスポーツ、スケートボード、マリンスポーツ、e スポーツ など

②文化系

吹奏楽・オーケストラ 26、科学・パソコン 4、伝統文化・太鼓 4、その他 17※

※「その他」の内訳:茶道、演劇、プログラミング、弦楽合奏、マーチングバンド、菓子製作 など